

指定管理者制度導入施設における モニタリング結果報告書（抜粋） 【平成27年度版】

（茅ヶ崎市児童クラブ 第3ブロック・第4ブロック分）

第3ブロック

茅ヶ崎市鶴嶺児童クラブ

茅ヶ崎市梅田児童クラブ

茅ヶ崎市梅田第2児童クラブ

茅ヶ崎市今宿児童クラブ

茅ヶ崎市浜之郷児童クラブ

第4ブロック

茅ヶ崎市茅ヶ崎児童クラブ

茅ヶ崎市西浜児童クラブ

茅ヶ崎市柳島児童クラブ

茅ヶ崎市東海岸児童クラブ

シートの見方（公募施設）

第2号様式

平成26年度 指定管理業務総括評価票（公募施設用）

施設所管課：総務部市民自治推進課（内線：2292）

施設名	茅ヶ崎市民活動サポートセンター			
指定管理者名	特定非営利活動法人NPOサポートちがさき			
指定期間	平成25年4月1日～平成29年3月31日〔4年0か月〕			
評価項目	評価基準	指定管理者コメント		
1 実施体制	人 員 体 制	<p>事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。</p> <p>必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。</p> <p>事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。</p>	<p>評価項目である実施体制、内容・水準、収支等について施設所管課のコメントを掲載しています。</p> <p>事業計画書に基づき実務経験豊富なスタッフが適切な役割分担のもと、責任を持って業務を行った。特に、HP（IT）・会計業務について、専門知識を持ったスタッフが新たに加わることで、業務の効率化が図れた。また、研修等を通して近隣の支援センターとの連携や情報交換を行い、事業の企画や日常的な支援に役立てることができた。</p>	
	外 部 委 託	<p>外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。</p> <p>外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。</p>		<p>施設管理に必要な外部委託にあたっては、見積を精査し適切な業者を選定、契約を交わして管理運営を行った。</p>
	法 令 等 遵 守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。		施設管理において、消防設備点検、AEDの点検、空調設備点検、自動ドア点検を行い報告書等を提出した。
	個 人 情 報 保 護	<p>個人情報保護に関する規程が整備されている。</p> <p>個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。</p>		施設管理や事業等に係る個人情報の扱いについては規程を設けて遵守している。ガイドブック登録やイベントの参加申込、相談票等、個人情報記載されている文書に関しては、外部に漏えいしないように鍵のかかる場所に保管している。
	情 報 公 開	<p>情報公開に関する規程が整備されている。</p> <p>協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。</p>		情報公開に関する規程を設けて、毎月の業務報告、各事業の報告等を作成し、請求があれば速やかに提出できるよう管理している。
	管 理 記 録	<p>業務日誌等を適切に整備、保管している。</p> <p>点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。</p>		午前、午後、夜間に分けて業務日誌を作成し、保管している。設備や機器類の保守管理は定期的に行い、不具合や不調がある場合には速やかに修繕、修理を行い、記録を作成している。
	連 絡 調 整	<p>協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。</p> <p>市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。</p>		毎月の業務報告書は管理日誌を基に作成し、月初めに行う担当課との定期連絡会で報告・提出した。その他関係団体との連絡調整も適切に行っている。
	緊 急 対 応	<p>事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。</p> <p>緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。</p> <p>緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。</p>		事故や災害時の連絡方法を定め、緊急時に備えている。緊急時の対応マニュアルの見直し、防災倉庫内の備品の在庫状況確認、備蓄品リストの作成等を行い、またシェイクアウトを実施した。スタッフ対象の普通救命講習会も実施した。台風接近時は、土壌による浸水対策を行い臨時閉館するなど、万全を期した。
	財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。		財務状況については、毎月、会計長が理事会に報告し、事業の進捗状況と照らし合わせて管理を行っている。
	施 設 管 理	<p>協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。</p> <p>事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。</p>		市民活動サポートセンター条例と管理運営に関する協定書に従い開館日、開館時間を遵守している。館内備品の設置では、転倒防止器具を取り付けるなど安全対策を行い、事故防止に留意した。

2 内容・水準	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	主催事業等でフリースペースの利用を一部制限する際は、HPや館内掲示等で適切に案内を行った。備品や機器・文具類の貸出については、利用者のニーズに合わせて適切に提供している。スタッフは、市役所職員接遇マニュアルに沿った言葉遣いや態度で来館者に対応している。
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	市民活動の支援及び市民活動推進のために年間事業計画を作成し、前年度の反省も活かしながら、より効果的な事業を企画・実施した。今年度は特に、期間限定ながら商業施設におけるイベントスペース運営事業を担当課とともにを行い、より多くの市民に対し、市民活動についての情報発信をすることができた。
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	
	維持管理	仕様書に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	仕様書に従い館内清掃、警備等を外部委託することで施設の維持管理を適切に行うとともに、スタッフも日常の衛生管理に努めた。また、備品については、台帳を備え、適切に管理した。今年度は特に費用のかかる修繕は発生しなかった。
		仕様書に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	
環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	来館者の協力のもと、太陽光発電、キャンピスイッチ等で省エネルギー、節電に努めた。また、使い捨て容器は使わないイベント運営によりゴミの減量化を図った。	
広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	事業の開催案内は館内に掲示、チラシや情報紙「さぼせんニュースレター」（年4回発行）にて広報した。ホームページについては事業の開催案内・報告など常に最新情報のアップに努めた。	
苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	苦情に対しては速やかに対応し、市に報告している。また、要望についても可能な限り対応し、「利用者の声」として市に報告している。	
	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。		
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	主催事業終了後に記入してもらふりかえりシートをその後の企画に役立てている。12月に登録団体と来館者約200名に実施したアンケート結果からは特にスタッフの対応で高い評価が得られた。	
利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	利用者数は前年比100%であり、稼働率は適正であった。中央公園で実施したさぼせんワイワイまつりの参加者等、館外実施の事業参加者数を加えると、年間利用者数は33,000名を超えた。	
その他自由項目		さぼちゃんポスト（未使用切手寄贈プログラム）により切手を介した善意の循環に貢献できた。	
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	専用の口座と帳簿を備え、NPO法人会計基準に沿った会計管理を行っている。また収支予算書に基づき適正な予算執行を行い経費節減にも努めている。新たに会計ソフトの導入により、迅速な処理と、より詳細な報告が可能になり、月ごにきめ細かな予算管理ができるようになった。
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	
4 総合評価	(指定管理者コメント) 市民活動に関する情報発信、フリースペース等施設の設備や機器類の貸借・交流イベントの実施など、団体の持っている内なる力が発揮できた、相談対応では、市民や団体それぞれの思いを大切に、一件一件丁寧に対応する助言)、他機関への橋渡し等を行った。	総合評価として指定管理者及び施設所管課のコメントを記載しています。	
	(施設所管課コメント) HPやサボセンニュースレター等を活用し、情報を広く発信するとともに、アンケート等において利用者のニーズを把握し、利便性の向上を図っているところが評価できる。また、これから市民活動を始めたいという方をはじめ丁寧に相談に対応しており、市民活動団体の育成支援という観点からも中間支援施設役割をしっかりと担っている。		
5 特記事項 (成果、課題等)	(指定管理者記載欄) 今年度は「よるカフェ」「ちがさきサボセン☆ワイワイまつり」等の継続事業に加え、イオン茅ヶ崎店の交流スペースAE+（イープラス）における市民活動団体企画を通して、より多くの市民が市民活動と出会い、新たに活動に取り組みきっかけづくりをすることができた。市民活動団体にとっても、他団体や行政・企業・大学、他関連機関との連携協力への関係づくりを進めるよい機会となった。また「イザ！カエルキャラバン」の後方支援を通じて「カアッ」に寄与した。	特記事項として成果、課題等について、指定管理者及び施設所管課のコメントを記載しています。	
	(施設所管課記載欄) 市民活動ガイドブックへの掲載団体数の推移からも伺えるように、市民活動を行う方が多くなることが予想される。新しい公共や企業との関係性を意識した活動を行い団体の更なる育成支援を図るため以上にきめ細やかに行う必要がある。		

第3ブロック

茅ヶ崎市鶴嶺児童クラブ
茅ヶ崎市梅田児童クラブ
茅ヶ崎市梅田第2児童クラブ
茅ヶ崎市今宿児童クラブ
茅ヶ崎市浜之郷児童クラブ

平成26年度 指定管理業務総括評価票（公募施設用）

施設所管課：こども育成部保育課（内線：2881）

施設名	茅ヶ崎市鶴嶺児童クラブ		
指定管理者名	特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会		
指定期間	平成25年4月1日 ～ 平成29年3月31日〔4年0か月〕		
評価項目	評価基準	指定管理者コメント	
1 実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	事業計画に沿って研修を実施している。指導員については、有資格者の採用に努めているが、人員確保に苦慮している。
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	該当なし
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	必要な点検、報告を実施している。
	個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備されている。	プライバシーポリシーを、平成26年5月に作成した。コンプライアンス規程、情報システムセキュリティ管理運用規程の整備については、現在協議中である。
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されている。	協定書等に従い情報を適切に管理している。
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	
管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	業務日誌等を整備し、適切に保管している。点検修繕等の履歴についても記録保管されている。	
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		
連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	協定書に従い報告している。担当課とは、毎月定例会議で連絡調整を行っている。	
	市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。		
緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	利用者との事故、災害等緊急時の連絡体制は、一斉メールシステムを利用し、確保出来ている。マニュアル等も整備し定期的に訓練を実施している。緊急時・危険予測時についても措置を講じ、報告している。	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。		
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	財務状況については、業務の継続が可能な状態である。	
施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	協定書、仕様書等に従い開館日、開館時間等を遵守している。事故防止及び安全確保についても必要な対策を講じている。	
	事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。		

2 内容・水準	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	許可、案内等の法人の規約・規程に則り、迅速かつ適切に行っている。 利用者に対しての設備備品等の提供は、行っていない。 一部の施設で、定員超過により、待機いただいた。
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	事業計画書に即し業務を実施している。 自主事業については、実施していない。
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	協定書、仕様書等に従い維持管理業務を実施している。
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	
環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	省エネルギー、省資源等環境へ配慮している。	
広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	事業の開催案内については、毎月のおたより等で案内を行っている。 ホームページについても、事業の様子が分かるよう、定期的に更新している。	
苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	苦情、要望等の対応については、なるべく迅速かつ適切に対応するように努力している。 担当課と連絡を密にし、遅滞なく報告している。	
	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。		
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	平成26年8月に実施した。 利用者からの要望については、対応可能なものは、対応する事とした。	
利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	年間平均出席率68%であった。 適正な水準と考えているが、低学年の割合が増えている事から、出席率が上がっている。	
その他自由項目			
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	経理事務については、適切に行っている。 予算の執行で、人件費が事業の大部分を占めているが、人件費削減に努め、予算内で運用ができた。 利用者へ適切なサービスを提供しつつ、経費の削減に努めた。
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	
4 総合評価	(指定管理者コメント) 概ね良好と思われる。 (施設所管課コメント) 市内どこのクラブを利用して同水準のサービスが提供できるよう、引き続き指定管理者と連携して取り組んでいく。研修については、グループワークを中心に実施したことで、指導員同士の意見交換や情報交換をより行いやすくなった。		
5 特記事項 (成果、課題等)	(指定管理者記載欄) 指導員の人員確保に今年度も苦慮している状態であり、大きな事故はなかったが採用した指導員が辞めないように組織的な対応を要する。クラブの低学年化が進み、出席率も向上しているため対応は急務と考えている。採用した指導員の育成・定着を次年度の課題とする。管理体制の適性化を考慮した組織を構築する必要がある。 (施設所管課記載欄) 低学年の入所者の増加により、出席率が上昇している。指導員の負担軽減のため、職員の採用活動・育成・定着に取り組むとともに、事務局やブロック長が組織的なサポートを行い、指導員同士が情報交換できるような機会を一層増やしていく必要がある。		

平成26年度 指定管理業務総括評価票（公募施設用）

施設所管課：こども育成部保育課（内線：2881）

施設名	茅ヶ崎市梅田児童クラブ		
指定管理者名	特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会		
指定期間	平成25年4月1日 ～ 平成29年3月31日〔4年0か月〕		
評価項目	評価基準	指定管理者コメント	
1 実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	事業計画に沿って研修を実施している。指導員については、有資格者の採用に努めているが、人員確保に苦慮している。
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	該当なし
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	必要な点検、報告を実施している。
	個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備されている。	プライバシーポリシーを、平成26年5月に作成した。コンプライアンス規程、情報システムセキュリティ管理運用規程の整備については、現在協議中である。
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されている。	協定書等に従い情報を適切に管理している。
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	
管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	業務日誌等を整備し、適切に保管している。点検修繕等の履歴についても記録保管されている。	
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		
連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	協定書に従い報告している。担当課とは、毎月定例会議で連絡調整を行っている。	
	市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。		
緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	利用者との事故、災害等緊急時の連絡体制は、一斉メールシステムを利用し、確保出来ている。マニュアル等も整備し定期的に訓練を実施している。緊急時・危険予測時についても措置を講じ、報告している。	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。		
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	財務状況については、業務の継続が可能な状態である。	
施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	協定書、仕様書等に従い開館日、開館時間等を遵守している。事故防止及び安全確保についても必要な対策を講じている。	
	事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。		

2 内容・水準	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	許可、案内等の法人の規約・規程に則り、迅速かつ適切に行っている。 利用者に対しての設備備品等の提供は、行っていない。 一部の施設で、定員超過により、待機いただいた。
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	事業計画書に即し業務を実施している。 自主事業については、実施していない。
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	協定書、仕様書等に従い維持管理業務を実施している。
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	
環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	省エネルギー、省資源等環境へ配慮している。	
広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	事業の開催案内については、毎月のおたより等で案内を行っている。 ホームページについても、事業の様子が分かるよう、定期的に更新している。	
苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	苦情、要望等の対応については、なるべく迅速かつ適切に対応するように努力している。 担当課と連絡を密にし、遅滞なく報告している。	
	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。		
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	平成26年8月に実施した。 利用者からの要望については、対応可能なものは、対応する事とした。	
利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	年間平均出席率68%であった。 適正な水準と考えているが、低学年の割合が増えている事から、出席率が上がっている。	
その他自由項目			
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	経理事務については、適切に行っている。 予算の執行で、人件費が事業の大部分を占めているが、人件費削減に努め、予算内で運用ができた。 利用者へ適切なサービスを提供しつつ、経費の削減に努めた。
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	
4 総合評価	(指定管理者コメント) 概ね良好と思われる。 (施設所管課コメント) 市内どこのクラブを利用して同水準のサービスが提供できるよう、引き続き指定管理者と連携して取り組んでいく。研修については、グループワークを中心に実施したことで、指導員同士の意見交換や情報交換をより行いやすくなった。		
5 特記事項 (成果、課題等)	(指定管理者記載欄) 指導員の人員確保に今年度も苦慮している状態であり、大きな事故はなかったが採用した指導員が辞めないように組織的な対応を要する。クラブの低学年化が進み、出席率も向上しているため対応は急務と考えている。採用した指導員の育成・定着を次年度の課題とする。管理体制の適性化を考慮した組織を構築する必要がある。 (施設所管課記載欄) 低学年の入所者の増加により、出席率が上昇している。指導員の負担軽減のため、職員の採用活動・育成・定着に取り組むとともに、事務局やブロック長が組織的なサポートを行い、指導員同士が情報交換できるような機会を一層増やしていく必要がある。		

平成26年度 指定管理業務総括評価票（公募施設用）

施設所管課：こども育成部保育課（内線：2881）

施設名	茅ヶ崎市梅田第2児童クラブ		
指定管理者名	特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会		
指定期間	平成25年4月1日 ～ 平成29年3月31日〔4年0か月〕		
評価項目	評価基準	指定管理者コメント	
1 実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	事業計画に沿って研修を実施している。指導員については、有資格者の採用に努めているが、人員確保に苦慮している。
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	該当なし
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	必要な点検、報告を実施している。
	個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備されている。	プライバシーポリシーを、平成26年5月に作成した。コンプライアンス規程、情報システムセキュリティ管理運用規程の整備については、現在協議中である。
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されている。	協定書等に従い情報を適切に管理している。
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	
管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	業務日誌等を整備し、適切に保管している。点検修繕等の履歴についても記録保管されている。	
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		
連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	協定書に従い報告している。担当課とは、毎月定例会議で連絡調整を行っている。	
	市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。		
緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	利用者との事故、災害等緊急時の連絡体制は、一斉メールシステムを利用し、確保出来ている。マニュアル等も整備し定期的に訓練を実施している。緊急時・危険予測時についても措置を講じ、報告している。	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。		
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	財務状況については、業務の継続が可能な状態である。	
施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	協定書、仕様書等に従い開館日、開館時間等を遵守している。事故防止及び安全確保についても必要な対策を講じている。	
	事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。		

2 内容・水準	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	許可、案内等の法人の規約・規程に則り、迅速かつ適切に行っている。 利用者に対しての設備備品等の提供は、行っていない。 一部の施設で、定員超過により、待機いただいた。
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	事業計画書に即し業務を実施している。 自主事業については、実施していない。
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	協定書、仕様書等に従い維持管理業務を実施している。
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	
環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	省エネルギー、省資源等環境へ配慮している。	
広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	事業の開催案内については、毎月のおたより等で案内を行っている。 ホームページについても、事業の様子が分かるよう、定期的に更新している。	
苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	苦情、要望等の対応については、なるべく迅速かつ適切に対応するように努力している。 担当課と連絡を密にし、遅滞なく報告している。	
	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。		
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	平成26年8月に実施した。 利用者からの要望については、対応可能なものは、対応する事とした。	
利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	年間平均出席率68%であった。 適正な水準と考えているが、低学年の割合が増えている事から、出席率が上がっている。	
その他自由項目			
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	経理事務については、適切に行っている。 予算の執行で、人件費が事業の大部分を占めているが、人件費削減に努め、予算内で運用ができた。 利用者へ適切なサービスを提供しつつ、経費の削減に努めた。
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	
4 総合評価	(指定管理者コメント) 概ね良好と思われる。 (施設所管課コメント) 市内どこのクラブを利用して同水準のサービスが提供できるよう、引き続き指定管理者と連携して取り組んでいく。研修については、グループワークを中心に実施したことで、指導員同士の意見交換や情報交換をより行いやすくなった。		
5 特記事項 (成果、課題等)	(指定管理者記載欄) 指導員の人員確保に今年度も苦慮している状態であり、大きな事故はなかったが採用した指導員が辞めないように組織的な対応を要する。クラブの低学年化が進み、出席率も向上しているため対応は急務と考えている。採用した指導員の育成・定着を次年度の課題とする。管理体制の適性化を考慮した組織を構築する必要がある。 (施設所管課記載欄) 低学年の入所者の増加により、出席率が上昇している。指導員の負担軽減のため、職員の採用活動・育成・定着に取り組むとともに、事務局やブロック長が組織的なサポートを行い、指導員同士が情報交換できるような機会を一層増やしていく必要がある。		

平成26年度 指定管理業務総括評価票（公募施設用）

施設所管課：こども育成部保育課（内線：2881）

施設名	茅ヶ崎市今宿児童クラブ		
指定管理者名	特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会		
指定期間	平成25年4月1日 ～ 平成29年3月31日〔4年0か月〕		
評価項目	評価基準	指定管理者コメント	
1 実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	事業計画に沿って研修を実施している。指導員については、有資格者の採用に努めているが、人員確保に苦慮している。
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	該当なし
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	必要な点検、報告を実施している。
	個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備されている。	プライバシーポリシーを、平成26年5月に作成した。コンプライアンス規程、情報システムセキュリティ管理運用規程の整備については、現在協議中である。
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されている。	協定書等に従い情報を適切に管理している。
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	
管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	業務日誌等を整備し、適切に保管している。点検修繕等の履歴についても記録保管されている。	
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		
連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	協定書に従い報告している。担当課とは、毎月定例会議で連絡調整を行っている。	
	市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。		
緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	利用者との事故、災害等緊急時の連絡体制は、一斉メールシステムを利用し、確保出来ている。マニュアル等も整備し定期的に訓練を実施している。緊急時・危険予測時についても措置を講じ、報告している。	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。		
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	財務状況については、業務の継続が可能な状態である。	
施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	協定書、仕様書等に従い開館日、開館時間等を遵守している。事故防止及び安全確保についても必要な対策を講じている。	
	事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。		

2 内容・水準	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	許可、案内等の法人の規約・規程に則り、迅速かつ適切に行っている。 一部の施設で、定員超過により、待機いただいた。
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	事業計画書に即し業務を実施している。 自主事業については、実施していない。
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	協定書、仕様書等に従い維持管理業務を実施している。
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	
環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	省エネルギー、省資源等環境へ配慮している。	
広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	事業の開催案内については、毎月のおたより等で案内を行っている。 ホームページについても、事業の様子が分かるよう、定期的に更新している。	
苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	苦情、要望等の対応については、なるべく迅速かつ適切に対応するように努力している。 担当課と連絡を密にし、遅滞なく報告している。	
	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。		
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	平成26年8月に実施した。 利用者からの要望については、対応可能なものは、対応する事とした。	
利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	年間平均出席率68%であった。 適正な水準と考えているが、低学年の割合が増えている事から、出席率が上がっている。	
その他自由項目			
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	経理事務については、適切に行っている。 予算の執行で、人件費が事業の大部分を占めているが、人件費削減に努め、予算内で運用ができた。 利用者へ適切なサービスを提供しつつ、経費の削減に努めた。
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	
4 総合評価	(指定管理者コメント) 概ね良好と思われる。 (施設所管課コメント) 市内どこのクラブを利用して同水準のサービスが提供できるよう、引き続き指定管理者と連携して取り組んでいく。研修については、グループワークを中心に実施したことで、指導員同士の意見交換や情報交換をより行いやすくなった。		
5 特記事項 (成果、課題等)	(指定管理者記載欄) 指導員の人員確保に今年度も苦慮している状態であり、大きな事故はなかったが採用した指導員が辞めないように組織的な対応を要する。クラブの低学年化が進み、出席率も向上しているため対応は急務と考えている。採用した指導員の育成・定着を次年度の課題とする。管理体制の適性化を考慮した組織を構築する必要がある。 (施設所管課記載欄) 低学年の入所者の増加により、出席率が上昇している。指導員の負担軽減のため、職員の採用活動・育成・定着に取り組むとともに、事務局やブロック長が組織的なサポートを行い、指導員同士が情報交換できるような機会を一層増やしていく必要がある。		

平成26年度 指定管理業務総括評価票（公募施設用）

施設所管課：こども育成部保育課（内線：2881）

施設名	茅ヶ崎市浜之郷児童クラブ		
指定管理者名	特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会		
指定期間	平成25年4月1日 ～ 平成29年3月31日〔4年0か月〕		
評価項目	評価基準	指定管理者コメント	
1 実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	事業計画に沿って研修を実施している。指導員については、有資格者の採用に努めているが、人員確保に苦慮している。
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	該当なし
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	必要な点検、報告を実施している。
	個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備されている。	プライバシーポリシーを、平成26年5月に作成した。コンプライアンス規程、情報システムセキュリティ管理運用規程の整備については、現在協議中である。
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されている。	協定書等に従い情報を適切に管理している。
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	
管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	業務日誌等を整備し、適切に保管している。点検修繕等の履歴についても記録保管されている。	
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		
連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	協定書に従い報告している。担当課とは、毎月定例会議で連絡調整を行っている。	
	市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。		
緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	利用者との事故、災害等緊急時の連絡体制は、一斉メールシステムを利用し、確保出来ている。マニュアル等も整備し定期的に訓練を実施している。緊急時・危険予測時についても措置を講じ、報告している。	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。		
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	財務状況については、業務の継続が可能な状態である。	
施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	協定書、仕様書等に従い開館日、開館時間等を遵守している。事故防止及び安全確保についても必要な対策を講じている。	
	事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。		

2 内容・水準	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	許可、案内等の法人の規約・規程に則り、迅速かつ適切に行っている。 利用者に対しての設備備品等の提供は、行っていない。 一部の施設で、定員超過により、待機いただいた。
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	事業計画書に即し業務を実施している。 自主事業については、実施していない。
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	協定書、仕様書等に従い維持管理業務を実施している。
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	
環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	省エネルギー、省資源等環境へ配慮している。	
広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	事業の開催案内については、毎月のおたより等で案内を行っている。 ホームページについても、事業の様子が分かるよう、定期的に更新している。	
苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	苦情、要望等の対応については、なるべく迅速かつ適切に対応するように努力している。 担当課と連絡を密にし、遅滞なく報告している。	
	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。		
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	平成26年8月に実施した。 利用者からの要望については、対応可能なものは、対応する事とした。	
利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	年間平均出席率68%であった。 適正な水準と考えているが、低学年の割合が増えている事から、出席率が上がっている。	
その他自由項目			
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	経理事務については、適切に行っている。 予算の執行で、人件費が事業の大部分を占めているが、人件費削減に努め、予算内で運用ができた。 利用者へ適切なサービスを提供しつつ、経費の削減に努めた。
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	
4 総合評価	(指定管理者コメント) 概ね良好と思われる。 (施設所管課コメント) 市内どこのクラブを利用して同水準のサービスが提供できるよう、引き続き指定管理者と連携して取り組んでいく。研修については、グループワークを中心に実施したことで、指導員同士の意見交換や情報交換をより行いやすくなった。		
5 特記事項 (成果、課題等)	(指定管理者記載欄) 指導員の人員確保に今年度も苦慮している状態であり、大きな事故はなかったが採用した指導員が辞めないように組織的な対応を要する。クラブの低学年化が進み、出席率も向上しているため対応は急務と考えている。採用した指導員の育成・定着を次年度の課題とする。管理体制の適性化を考慮した組織を構築する必要がある。 (施設所管課記載欄) 低学年の入所者の増加により、出席率が上昇している。指導員の負担軽減のため、職員の採用活動・育成・定着に取り組むとともに、事務局やブロック長が組織的なサポートを行い、指導員同士が情報交換できるような機会を一層増やしていく必要がある。		

第4ブロック

茅ヶ崎市茅ヶ崎児童クラブ
茅ヶ崎市西浜児童クラブ
茅ヶ崎市柳島児童クラブ
茅ヶ崎市東海岸児童クラブ

平成26年度 指定管理業務総括評価票（公募施設用）

施設所管課：こども育成部保育課（内線：2881）

施設名		茅ヶ崎市茅ヶ崎児童クラブ	
指定管理者名		特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会	
指定期間		平成25年4月1日～平成29年3月31日〔4年0か月〕	
評価項目		評価基準	指定管理者コメント
1 実施体制	人 員 体 制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	事業計画に沿って研修を実施している。 指導員については、有資格者の採用に努めているが、人員確保に苦慮している。
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	
	外 部 委 託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	該当なし
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	
	法 令 等 遵 守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	必要な点検、報告を実施している。
	個 人 情 報 保 護	個人情報保護に関する規程が整備されている。	プライバシーポリシーを、平成26年5月に作成した。 コンプライアンス規程、情報システムセキュリティ管理運用規程の整備については、現在協議中である。
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	
	情 報 公 開	情報公開に関する規程が整備されている。	協定書等に従い情報を適切に管理している。
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	
管 理 記 録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	業務日誌等を整備し、適切に保管している。 点検修繕等の履歴についても記録保管されている。	
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		
連 絡 調 整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	協定書に従い報告している。 担当課とは、毎月定例会議で連絡調整を行っている。	
	市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。		
緊 急 対 応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	利用者との事故、災害等緊急時の連絡体制は、一斉メールシステムを利用し、確保出来ている。 マニュアル等も整備し定期的に訓練を実施している。 緊急時・危険予測時についても措置を講じ、報告している。	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。		
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	財務状況については、業務の継続が可能な状況である。	
施 設 管 理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	協定書、仕様書等に従い開館日、開館時間等を遵守している。 事故防止及び安全確保についても必要な対策は講じている。	
	事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。		

2 内 容 ・ 水 準	利 用 者 対 応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	許可、案内等の法人の規約・規程に則り、迅速かつ適切に行っている。 利用者に対しての設備備品等の提供は、行っていない。 一部の施設で、定員超過により、待機いただいた。
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	
	事 業 運 営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	事業計画書に即し業務を実施している。 自主事業については、実施していない。
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	
	維 持 管 理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	協定書、仕様書等に従い維持管理業務を実施している。
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	
環 境 配 慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	省エネルギー、省資源等環境へ配慮している。	
広 報 活 動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	事業の開催案内については、毎月のおたより等で案内を行っている。 ホームページについても、事業の様子が分かるよう、定期的に更新している。	
苦 情 等 対 応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	苦情、要望等の対応については、なるべく迅速かつ適切に対応するように努力している。 担当課と連絡を密にし、遅滞なく報告している。	
	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。		
利 用 者 ア ン ケ ー ト	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	平成26年8月に実施した。 利用者からの要望については、対応可能なものは、対応する事とした。	
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	年間平均出席率68%であった。 適正な水準と考えているが、低学年の割合が増えている事から、出席率が上がっている。	
そ の 他 自 由 項 目			
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	経理事務については、適切に行っている。 予算の執行で、人件費が事業の大部分を占めているが、人件費削減に努め、予算内で運用ができた。 利用者へ適切なサービスを提供しつつ、経費の削減に努めた。
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	
4 総 合 評 価	(指定管理者コメント) 概ね良好と思われる。 (施設所管課コメント) 市内どこのクラブを利用しても同水準のサービスが提供できるよう、引き続き指定管理者と連携して取り組んでいく。研修については、グループワークを中心に実施したことで、指導員同士の意見交換や情報交換をより行いやすくなった。		
5 特 記 事 項 (成 果 、 課 題 等)	(指定管理者記載欄) 指導員の人員確保に今年度も苦慮している状態であり、大きな事故はなかったが採用した指導員が辞めないように組織的な対応を要する。クラブの低学年化が進み、出席率も向上しているため対応は急務と考えている。採用した指導員の育成・定着を次年度の課題とする。管理体制の適性化を考慮した組織を構築する必要がある。 (施設所管課記載欄) 低学年の入所者の増加により、出席率が上昇している。指導員の負担軽減のため、職員の採用活動・育成・定着に取り組むとともに、事務局やブロック長が組織的なサポートを行い、指導員同士が情報交換できるような機会を一層増やしていく必要がある。		

平成26年度 指定管理業務総括評価票（公募施設用）

施設所管課：こども育成部保育課（内線：2881）

施設名	茅ヶ崎市西浜児童クラブ		
指定管理者名	特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会		
指定期間	平成25年4月1日～平成29年3月31日〔4年0か月〕		
評価項目	評価基準	指定管理者コメント	
1 実施体制	人 員 体 制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	事業計画に沿って研修を実施している。 指導員については、有資格者の採用に努めているが、人員確保に苦慮している。
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	
	外 部 委 託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	該当なし
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	
	法 令 等 遵 守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	必要な点検、報告を実施している。
	個 人 情 報 保 護	個人情報保護に関する規程が整備されている。	プライバシーポリシーを、平成26年5月に作成した。 コンプライアンス規程、情報システムセキュリティ管理運用規程の整備については、現在協議中である。
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	
	情 報 公 開	情報公開に関する規程が整備されている。	協定書等に従い情報を適切に管理している。
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	
管 理 記 録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	業務日誌等を整備し、適切に保管している。 点検修繕等の履歴についても記録保管されている。	
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		
連 絡 調 整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	協定書に従い報告している。 担当課とは、毎月定例会議で連絡調整を行っている。	
	市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。		
緊 急 対 応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	利用者との事故、災害等緊急時の連絡体制は、一斉メールシステムを利用し、確保出来ている。 マニュアル等も整備し定期的に訓練を実施している。 緊急時・危険予測時についても措置を講じ、報告している。	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。		
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	財務状況については、業務の継続が可能な状況である。	
施 設 管 理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	協定書、仕様書等に従い開館日、開館時間等を遵守している。 事故防止及び安全確保についても必要な対策は講じている。	
	事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。		

2 内 容 ・ 水 準	利 用 者 対 応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	許可、案内等の法人の規約・規程に則り、迅速かつ適切に行っている。 利用者に対しての設備備品等の提供は、行っていない。 一部の施設で、定員超過により、待機いただいた。
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	
	事 業 運 営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	事業計画書に即し業務を実施している。 自主事業については、実施していない。
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	
	維 持 管 理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	協定書、仕様書等に従い維持管理業務を実施している。
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	
環 境 配 慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	省エネルギー、省資源等環境へ配慮している。	
広 報 活 動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	事業の開催案内については、毎月のおたより等で案内を行っている。 ホームページについても、事業の様子が分かるよう、定期的に更新している。	
苦 情 等 対 応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	苦情、要望等の対応については、なるべく迅速かつ適切に対応するように努力している。 担当課と連絡を密にし、遅滞なく報告している。	
	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。		
利 用 者 ア ン ケ ー ト	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	平成26年8月に実施した。 利用者からの要望については、対応可能なものは、対応する事とした。	
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	年間平均出席率68%であった。 適正な水準と考えているが、低学年の割合が増えている事から、出席率が上がっている。	
そ の 他 自 由 項 目			
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	経理事務については、適切に行っている。 予算の執行で、人件費が事業の大部分を占めているが、人件費削減に努め、予算内で運用ができた。 利用者へ適切なサービスを提供しつつ、経費の削減に努めた。
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	
4 総 合 評 価	(指定管理者コメント) 概ね良好と思われる。 (施設所管課コメント) 市内どこのクラブを利用しても同水準のサービスが提供できるよう、引き続き指定管理者と連携して取り組んでいく。研修については、グループワークを中心に実施したことで、指導員同士の意見交換や情報交換をより行いやすくなった。		
5 特 記 事 項 (成 果 、 課 題 等)	(指定管理者記載欄) 指導員の人員確保に今年度も苦慮している状態であり、大きな事故はなかったが採用した指導員が辞めないように組織的な対応を要する。クラブの低学年化が進み、出席率も向上しているため対応は急務と考えている。採用した指導員の育成・定着を次年度の課題とする。管理体制の適性化を考慮した組織を構築する必要がある。 (施設所管課記載欄) 低学年の入所者の増加により、出席率が上昇している。指導員の負担軽減のため、職員の採用活動・育成・定着に取り組むとともに、事務局やブロック長が組織的なサポートを行い、指導員同士が情報交換できるような機会を一層増やしていく必要がある。		

平成26年度 指定管理業務総括評価票（公募施設用）

施設所管課：こども育成部保育課（内線：2881）

施設名	茅ヶ崎市柳島児童クラブ		
指定管理者名	特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会		
指定期間	平成25年4月1日～平成29年3月31日〔4年〕		
評価項目	評価基準	指定管理者コメント	
1 実施体制	人 員 体 制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	事業計画に沿って研修を実施している。 指導員については、有資格者の採用に努めているが、人員確保に苦慮している。
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	
	外 部 委 託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	該当なし
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	
	法 令 等 遵 守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	必要な点検、報告を実施している。
	個 人 情 報 保 護	個人情報保護に関する規程が整備されている。	プライバシーポリシーを、平成26年5月に作成した。 コンプライアンス規程、情報システムセキュリティ管理運用規程の整備については、現在協議中である。
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	
	情 報 公 開	情報公開に関する規程が整備されている。	協定書等に従い情報を適切に管理している。
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	
管 理 記 録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	業務日誌等を整備し、適切に保管している。 点検修繕等の履歴についても記録保管されている。	
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		
連 絡 調 整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	協定書に従い報告している。 担当課とは、毎月定例会議で連絡調整を行っている。	
	市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。		
緊 急 対 応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	利用者との事故、災害等緊急時の連絡体制は、一斉メールシステムを利用し、確保出来ている。 マニュアル等も整備し定期的に訓練を実施している。 緊急時・危険予測時についても措置を講じ、報告している。	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。		
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	財務状況については、業務の継続が可能な状況である。	
施 設 管 理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	協定書、仕様書等に従い開館日、開館時間等を遵守している。 事故防止及び安全確保についても必要な対策は講じている。	
	事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。		

2 内 容 ・ 水 準	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	許可、案内等の法人の規約・規程に則り、迅速かつ適切に行っている。 利用者に対しての設備備品等の提供は、行っていない。 一部の施設で、定員超過により、待機いただいた。
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	事業計画書に即し業務を実施している。 自主事業については、実施していない。
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	協定書、仕様書等に従い維持管理業務を実施している。
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	
環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	省エネルギー、省資源等環境へ配慮している。	
広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	事業の開催案内については、毎月のおたより等で案内を行っている。 ホームページについても、事業の様子が分かるよう、定期的に更新している。	
苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	苦情、要望等の対応については、なるべく迅速かつ適切に対応するように努力している。 担当課と連絡を密にし、遅滞なく報告している。	
	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。		
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	平成26年8月に実施した。 利用者からの要望については、対応可能なものは、対応する事とした。	
利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	年間平均出席率68%であった。 適正な水準と考えているが、低学年の割合が増えている事から、出席率が上がっている。	
その他自由項目			
3 収 支 等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	経理事務については、適切に行っている。 予算の執行で、人件費が事業の大部分を占めているが、人件費削減に努め、予算内で運用ができた。 利用者へ適切なサービスを提供しつつ、経費の削減に努めた。
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	
4 総 合 評 価	(指定管理者コメント) 概ね良好と思われる。 (施設所管課コメント) 市内どこのクラブを利用しても同水準のサービスが提供できるよう、引き続き指定管理者と連携して取り組んでいく。研修については、グループワークを中心に実施したことで、指導員同士の意見交換や情報交換をより行いやすくなった。		
5 特 記 事 項 (成果、課題等)	(指定管理者記載欄) 指導員の人員確保に今年度も苦慮している状態であり、大きな事故はなかったが採用した指導員が辞めないように組織的な対応を要する。クラブの低学年化が進み、出席率も向上しているため対応は急務と考えている。採用した指導員の育成・定着を次年度の課題とする。管理体制の適性化を考慮した組織を構築する必要がある。 (施設所管課記載欄) 低学年の入所者の増加により、出席率が上昇している。指導員の負担軽減のため、職員の採用活動・育成・定着に取り組むとともに、事務局やブロック長が組織的なサポートを行い、指導員同士が情報交換できるような機会を一層増やしていく必要がある。		

平成26年度 指定管理業務総括評価票（公募施設用）

施設所管課：こども育成部保育課（内線：2881）

施設名		茅ヶ崎市東海岸児童クラブ	
指定管理者名		特定非営利活動法人ちがさき学童保育の会	
指定期間		平成25年4月1日～平成29年3月31日〔4年0か月〕	
評価項目	評価基準	指定管理者コメント	
1 実施体制	人 員 体 制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	事業計画に沿って研修を実施している。 指導員については、有資格者の採用に努めているが、人員確保に苦慮している。
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	
	外 部 委 託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	該当なし
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	
	法 令 等 遵 守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	必要な点検、報告を実施している。
	個 人 情 報 保 護	個人情報保護に関する規程が整備されている。	プライバシーポリシーを、平成26年5月に作成した。 コンプライアンス規程、情報システムセキュリティ管理運用規程の整備については、現在協議中である。
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	
	情 報 公 開	情報公開に関する規程が整備されている。	協定書等に従い情報を適切に管理している。
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	
管 理 記 録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	業務日誌等を整備し、適切に保管している。 点検修繕等の履歴についても記録保管されている。	
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		
連 絡 調 整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	協定書に従い報告している。 担当課とは、毎月定例会議で連絡調整を行っている。	
	市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。		
緊 急 対 応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	利用者との事故、災害等緊急時の連絡体制は、一斉メールシステムを利用し、確保出来ている。 マニュアル等も整備し定期的に訓練を実施している。 緊急時・危険予測時についても措置を講じ、報告している。	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。		
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		
財 務 状 況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	財務状況については、業務の継続が可能な状況である。	
施 設 管 理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	協定書、仕様書等に従い開館日、開館時間等を遵守している。 事故防止及び安全確保についても必要な対策は講じている。	
	事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。		

2 内 容 ・ 水 準	利 用 者 対 応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	許可、案内等の法人の規約・規程に則り、迅速かつ適切に行っている。 利用者に対しての設備備品等の提供は、行っていない。 一部の施設で、定員超過により、待機いただいた。
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	
	事 業 運 営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	事業計画書に即し業務を実施している。 自主事業については、実施していない。
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	
	維 持 管 理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	協定書、仕様書等に従い維持管理業務を実施している。
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	
環 境 配 慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	省エネルギー、省資源等環境へ配慮している。	
広 報 活 動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	事業の開催案内については、毎月のおたより等で案内を行っている。 ホームページについても、事業の様子が分かるよう、定期的に更新している。	
苦 情 等 対 応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	苦情、要望等の対応については、なるべく迅速かつ適切に対応するように努力している。 担当課と連絡を密にし、遅滞なく報告している。	
	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。		
利 用 者 ア ン ケ ー ト	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	平成26年8月に実施した。 利用者からの要望については、対応可能なものは、対応する事とした。	
利 用 状 況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	年間平均出席率68%であった。 適正な水準と考えているが、低学年の割合が増えている事から、出席率が上がっている。	
そ の 他 自 由 項 目			
3 収 支 等	経 理 事 務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	経理事務については、適切に行っている。 予算の執行で、人件費が事業の大部分を占めているが、人件費削減に努め、予算内で運用ができた。 利用者へ適切なサービスを提供しつつ、経費の削減に努めた。
	予 算 執 行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	
	経 費 縮 減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	
	収 支 状 況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	
4 総 合 評 価	(指定管理者コメント) 概ね良好と思われる。 (施設所管課コメント) 市内どこのクラブを利用しても同水準のサービスが提供できるよう、引き続き指定管理者と連携して取り組んでいく。研修については、グループワークを中心に実施したことで、指導員同士の意見交換や情報交換をより行いやすくなった。		
5 特 記 事 項 (成 果 、 課 題 等)	(指定管理者記載欄) 指導員の人員確保に今年度も苦慮している状態であり、大きな事故はなかったが採用した指導員が辞めないように組織的な対応を要する。クラブの低学年化が進み、出席率も向上しているため対応は急務と考えている。採用した指導員の育成・定着を次年度の課題とする。管理体制の適性化を考慮した組織を構築する必要がある。 (施設所管課記載欄) 低学年の入所者の増加により、出席率が上昇している。指導員の負担軽減のため、職員の採用活動・育成・定着に取り組むとともに、事務局やブロック長が組織的なサポートを行い、指導員同士が情報交換できるような機会を一層増やしていく必要がある。		